

平成 28 年度第 4 回伊勢市総合教育会議 会議録

◆日時 平成 29 年 1 月 18 日（水） 18:00～18:20

◆会場 小俣公民館 2 階学習室

◆出席者

| | |
|----------------|------------|
| 伊勢市長 鈴木 健一 | 教育長 北村 陽 |
| 教育長職務代理者 中居 信明 | 教育委員 松田 丈輔 |
| 教育委員 田口 昇 | 教育委員 山田やす子 |
| 教育委員 中西 康裕 | |

◆出席職員

情報戦略局長、企画調整課長、企画調整課主事
教育委員会事務局学校教育部長、教育総務課長、教育総務課副参事、社会教育課長、スポーツ課長、文化振興課長、教育研究所長、学校教育課副参事（兼教職員係長）、学校教育課副参事（兼人権学習係長）、学校教育課副参事（兼指導係長）、教育総務課主幹、教育総務課主事

◆内容

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 付議すべき事項
 - (1) 伊勢市教育等の振興に関する施策の大綱の改定について
- 4 その他
- 5 閉会

◇会議録

局 長：定刻となりましたので、ただ今から平成 28 年度第 4 回伊勢市総合教育会議を開催いたします。会議に入るまでの間、私、情報戦略局長の中川が進行役をさせていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願いたします。
それでは、事項書に従いまして、市長挨拶をお願いいたします。

市 長：皆さんこんばんは。本日は、第 4 回目の総合教育会議にお忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。
日頃は、伊勢市政の推進また教育についてご尽力いただき深く感謝を申し上げたいと思っております。
昨年はサミットが開催され、神宮の参拝者数も 874 万人ということ

で非常に多くの方にお越しいただきました。また国内だけではなく、外国への情報発信も強化されたということで、初めて外国人の来訪者数が10万人を超え、これからインバウンドの方にも、我々もしっかりと頑張っていきたいと考えております

そういったなか、今年は全国菓子大博覧会を開催される予定となっております。目標60万人の中で、現在チケットが28万枚で売れていると聞いております。

また昨日は、日本財団と共同記者会見を行いまして、大阪の「にっぽん文楽」、人形浄瑠璃が3月11日から外宮で開催していただくことになりました。今回、文楽史上初めてバリアフリー文楽というのにも取り組んでいただくということで、障がいのある方にも文化に接していただくようなお話やまた児童養護施設の子供たちにもこうした本物の文化を見ていただける環境をつくりたいとのありがたいお話をいただいているところです。また市内ではないですけど志摩の安乗文楽というのもありますので、そこも志摩市さんとお話させていただいて、ちょっとでも文化が継承できるような環境が出来ればと思っております。

また4月には澤村榮治さんの生誕100周年ということで巨人・日ハム戦のオープン戦が開催され、また様々な企画展も準備をしているところがございます。おそらく、前回平成25年の巨人阪神戦の時もそうでしたが、あちこちから「チケットはないのか」との声を多くいただき、今回もそういったことが予測されますが、事務局に言っても難しいですので、読売新聞の販売店にお尋ねいただければと思います。

また沢村さんと同じ明倫小学校出身の竹内浩三さんという戦没の詩人の方について、4月16日から19日の4夜連続でNHKのラジオ深夜便という午後11時15分から始まる番組で竹内浩三さんの語りというのをさせていただいております。昔ロンパールームという番組があって、そこに出演していた「よしだみどり」さんという方が竹内浩三さんのことにずっと取りくんでいただいております。その方の語りで、本日、明日と流れますので、またご関心がありましたら聞いていただければと思います。

伊勢市の教育環境につきましては、統廃合を進めさせていただいており、先行して「宮川・沼木」、そして「北浜・豊浜」中学校について進めさせていただいているところがございます。あと「神社・大湊」小学校を進めた後につきましては、子どもたちの数が3.11以降、特

に沿岸部の子ども達の数はかなり大きく変わってきていることから、その辺を整理し、進めさせていただければと思っております。

またちょうど今、来年度の予算編成の最終の詰めの時期が来ております。これまでもICTであったり、図書館司書の推進などを進めておりますが、サミットの関係もありましたが、小学校での英語の必修化が控えておりますので、こういったことの充実にも取り組んでいきたいと思っております。

また、放課後児童クラブについては、待機児童が全国的な問題となっておりますが、本市ではこれまで差のあった保育料金について今年度から低いほうに合わせることにいたしました。

一方、小俣中学出身の西本拳太さんが全日本総合バドミントン男子シングルスで優勝するなど、日本トップクラスのカテゴリーに入るなどしています。また、大相撲で伊勢市出身の玉木一嗣磨さんが頑張っております。幕下ですが4場所連続勝ち越ししています。皆様方の応援よろしくをお願いします。

本日は、パブリックコメントの結果を踏まえた教育大綱の最終案について、御協議いただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。

局長：それでは、会議に移りたいと思います。市長、議事進行のほう、よろしく願いいたします。

市長：それでは、事項書「3 付議すべき事項」の「伊勢市教育等の振興に関する施策の大綱の改定」について、事務局から説明願います。

事務局：それでは、ご説明いたします。

前回の会議後に実施いたしましたパブリックコメントの結果を踏まえて、大綱案を修正し、最終案として整理をしたものでございます。恐れ入りますが、パブリックコメントの結果を簡単に御説明申し上げますので、先に資料2を御覧願います。

パブリックコメントは、教育振興基本計画案とともに、12月1日から1月6日まで実施をいたしました。市民の皆さまには広報いせや市のホームページ等でお知らせし、当課にメール等でご意見をいただくようにいたしました。その結果、教育大綱に対するご意見はお一人の方から2件いただきました。詳細は、裏面の3に記載のとおりでございます。

1点目の基本目標の「2 豊かな心を持つ子どもの育成」の内容に関するご意見に対しては、修正ではなく記載のとおり市の考えをお示ししたいと考えております。

また、2点目の基本目標「4 学びのセーフティネットの構築」に関するご意見については、御指摘のとおり意図して記載したのですが、わかりにくいということですので、「4 意見募集結果による修正の有無」に記載のとおり修正したいと考えております。

なお、資料1は、パブリックコメントを反映した最終形でございます。以上でございます。よろしく願いいたします。

市長：ただ今、パブリックコメントを踏まえての大綱案の修正について、事務局から説明がありました。表現に関する内容ですので、ご議論いただくものではないかと思いますが、特に何かございましたらお伺いしたいと思います。いかがでしょうか。

山田委員：「4 学びのセーフティネットの構築」の箇所については、おっしゃるとおり修正していただいた方がわかりやすいと思います。ただし、修正後の「並びに」の部分の前に読点を入れたほうがわかりやすいと思います。

事務局：おっしゃるとおりかと思いますが、公用文では、名詞と名詞を結ぶ接続詞の場合、読点をうたないルールがあります。最終案の表現が一般的にわかりにくいのであれば、ご指摘のように修正した方がよろしいかと思います。

山田委員：事務局のご判断におまかせします。

市長：その部分については、公用文のルールでさせていただいてよろしいか。

(全員：異議なし)

市長：他に意見が無いようですので、それでは、この内容で決定し、平成29年度から33年度までの教育大綱といたします。
事務局から、今後の流れについて説明をお願いします。

事務局：ご説明いたします。

ただ今、決定いただきましたので、2月14日開催予定の教育民生委員協議会に報告したいと考えております。その後、法律の定めるところに従い、ホームページ等で公表する予定でございます。

なお、先回の会議では、誤って総務政策委員協議会に報告すると御説明いたしましたが、当課所管事項のうち、教育大綱及び総合教育会議に関する事項については、教育民生委員会の所管となっておりますので、この場をお借りして訂正申し上げます。失礼いたしました。以上でございます。よろしく願いいたします。

市長：皆さまには、4回にわたりご協議いただきありがとうございました。それでは、これをもちまして、教育総合会議を閉会させていただきます。ありがとうございました。